

令和4年度 地域活性化人材育成事業～SPARC～審査結果

地域活性化人材育成事業～SPARC～委員会における審査の結果、貴大学から申請のありました下記事業計画が採択されました。

大学名	山口大学	整理番号	3	タイプ	①
事業計画名	ひとや地域（まち・文化・教育）の well-being に貢献する文系 DX 人材の育成				

（採択後公表）

[採択理由]

本事業計画は、大学等が地域の中核として機能していくため、地域社会と大学間の連携を通じて既存の教育プログラムを再構築し、産学官金のすべての事業協働機関が参加する地域連携プラットフォーム「大学リーグやまぐち」及び国立、公立、私立の3大学で設立予定の大学等連携推進法人等により教育内容の充実を図るものである。人や地域（まち・文化・教育）の課題を把握し、解決に導くことのできる文系 DX 人材といった地域社会のニーズを踏まえ、DXによる地域課題解決 PBL 系列と STEAM 人材育成系列から成る地域と連携した教育プログラム（SPARC 教育プログラム）を設けている点は、これまでにない先進的なモデルであり高く評価できる。

また、大学等連携推進法人制度を設立するため、具体的な計画が練られている。特に各大学の強みを相互に共有し合うため、3大学共同開設や STEAM 教育の定義の統一及び科目の共有化といった工夫がなされており、山口県の支援の下で補助期間終了後も継続的かつ発展的な取組の実施が十分に見込まれるものとなっている。

本教育プログラムにおいては、文系 DX 人材に必要となる6つの資質・能力が学修目標として明確に設定されており、取組要件にある円滑な高大接続を念頭に、文理横断型教育を基盤とした教育プログラムとなっている。

以上のことから、本事業計画は「地域社会と大学間の連携を通じて既存の教育プログラムを再構築し、地域を牽引する人材の育成」という今回の事業趣旨に沿った斬新な提案となっていると判断できる。